

ローカル降雨予測システムの特徴

<別紙 3>

予測対象地域ごとにカスタマイズ

予測対象地域の降雨特性・地形特性などを予測システムに取り込み、高精度の降雨予測が可能。

長時間・高精度の予測が可能

6 時間後までの予測が可能になり、「予報の谷間（3 ～ 6 時間後）」もカバーした高精度の予報発信が可能。従来予測よりも、全体の雨量規模、雨の降り方といった主要な指標において精度が高いとの結果を確認。（下図参照）

頻繁な更新で常に最新情報を提供

予報の更新間隔が 10 分ごとと、リアルタイムの情報発信により、予報精度のさらなる向上が可能。

よりきめ細かい地域単位で予報

予報の単位は 1 km 四方ごと。局所的な集中豪雨の予報が可能。

予測・実績比較例（黒部川水系・時間雨量） - 流域の 3、6 時間先の平均雨量を予測

